

けいせん

議会だより

Vol.10



▲静岡県沼津市議会：王塚古墳視察



▲東京都昭島市議会：桂川中学校視察



▲熊本県南関町議会：議会運営視察



▲岐阜郡小竹町議会：議員定数調査特別委員会視察



▲鰐ヶ沢町

議員研修報告

子育て支援の先進地 青森県鰐ヶ沢町を視察

鰐ヶ沢町は、青森県の西海岸に位置し、桂川町の約78%の人口規模です。幼保連携認定保育園が公立、私立各1か所、保育所私立4か所の計6か所です。待機児童はいませんでした。



▲鰐ヶ沢町母子支援センター

平成27年度「子ども・子育て支援法」の子ども・子育て支援事業計画の中の「利用者支援事業」として、「母子支援センター」を役場内に開設し、職員1人、助産師2人、事務職1人（臨時常勤）の、計4人で実施されました。

この、母子支援センターは平成21年5月から設置され、訪問を中心とした妊娠から出産・産後までの切れ目ない支援を目的としており、妊婦訪問、新生児訪問、乳児家庭全戸訪問をほぼ100%実施されています。利用者からは、「この制度で、安心して産み育てることができ」な

2市・2町議会議員が本町を視察研修

東京都昭島市・鞍手郡小竹町
静岡県沼津市・熊本県南関町

平成27年10月、11月に2市・2町の議会議員が視察研修に本町を訪れました。

10月15日に行われた東京都昭島市議会厚生文教委員会による「小中・中高・大学・地域・家庭との連携による学力向上やキャリア教育の推進の取り組みについて」の視察研修では、NHK福岡放送局が作成した桂川小学校の「土曜学習教室」の映像を視聴後、瓜生教育長が町内小・中学生の学力状況等の概要説明を行いました。

その中で教育長は、「今後も学校・家庭・地域が連携・協力して、これからの社会を『生き抜く力』を持った子どもへの育成に努めていきたい。」と抱負を述べました。桂川中学校の授業視察では、落ち着いた子どもたちの授業の

どの感想が寄せられていました。翌日訪れた三内丸山遺跡は、今から約5,500年前〜4,000年前に、長期間にわたって定住生活が営まれていた縄文時代の集落跡です。大型竪穴住居跡、大人の墓、子どもの墓等が発掘された事で、縄文文化のイメージを大きく変え、平成12年11月には国特別史跡に指定されました。整備等の管理がしっかりとされており、素晴らしいものでした。

今回の研修を、桂川町の行政に活かしていきたいと思えます。

大塚 和佳



▲三内丸山遺跡

様子や工夫を凝らした展示物などに感心され、その後、学校が作成した10年前の「荒れた中学校」から現在の「学びの学校」を紹介したビデオの視聴では、地域が率先して学校と連携して取組んだ様子がよく理解でき、大変参考になったとの感想がありました。

10月30日に、鞍手郡小竹町議会議員定数調査特別委員会が「議員定数のあり方について」。

11月11日に、静岡県沼津市議会文教消防委員会が「王塚古墳を初めとした史跡の保存と活用の取り組みについて」。

11月26日に、熊本県南関町議会運営委員会が「議会運営について」の視察研修のため来町されました。

それぞれ限られた時間でしたが、内容の濃い視察研修であったと喜ばれました。



12月定例会で審議された結果



【議案】	件名	付託委員会審査結果	審議結果
同意第3号	桂川町教育委員会教育長の任命	—	【同意】賛成多数
同意第4号	桂川町教育委員会委員の任命	—	【同意】賛成多数
選挙第1号	桂川町選挙管理委員会補充員の選挙	—	指名推選
議案第36号	桂川町議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定	総務経済建設委員会	【可決】全員賛成
議案第37号	桂川町特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定	総務経済建設委員会	【可決】全員賛成
議案第38号	桂川町税条例等の一部を改正する条例の制定	総務経済建設委員会	【可決】賛成多数
議案第39号	平成27年度桂川町一般会計補正予算(第4号)	総務経済建設委員会 文教厚生委員会	【可決】賛成多数
議案第40号	平成27年度桂川町水道事業会計補正予算(第2号)	総務経済建設委員会	【可決】全員賛成



▲新年祝賀式(301会議室)

平成28年新年祝賀式を開催

新年を迎え、桂川町議会では1月6日(水)に町3役及び管理職の出席のもと、新年祝賀式を開催しました。

初めに、井上町長から「平成28年は、平成27年度から5年間を計画期間とした桂川町まち・ひと・しごと創生総合戦略の具体的な取り組みを行う年になる。職員一丸となって取り組んでいく。」との挨拶を受けました。

次に、原中議長の挨拶では、「役場の管理職も若返っている。体力・気力・企画力に若さを

した頭数は、犬・72頭、猫・172頭だが、犬は減少傾向にある。

問 先日、犬舎を見たが劣悪な環境に見えた。改善は出来ないのか。

答(井上町長) 私も実際に見たところだが、担当者の話を聞くと犬舎に犬を入れるケースは限られていて、特に長い時間いることは滅多にないと聞いている。当面は状況を見て、必要に応じた対策を考えていきたい。

問 全国的に犬猫の殺処分を0にしようとする自治体が増え、福岡市や北九州市も宣言している。桂川町はどうか。

答(町長) 福岡市や北九州市は動物愛護センターを設置している中で「殺処分0」宣言ができると聞いている。本町の場合、県の保健所の管轄下になるので、県とも協議する必要があると思う。また動物愛護法及び狂犬病予防法により、町が動物を直接捕獲することは出来ないことになっている。

議場設備について

問 議場のカメラや音響設備はいつからのもので改修されたことはあるのか。

答(町長) 議場の状況を住民の皆さんに見て頂くことは大切な要件だと思う。その際色々な方法があるのでカメラのデジタル化の効果も含めて検討する

問 ケーブルテレビの放送で議会だけがアナログ画像だが、ネット中継も視野にいれてデジタル化を

る。なお本町が委託契約を締結しているケーブルネットワーク桂川との調整についても検討・協議する必要がある。



下川康弘議員

教育環境づくりについて

問 先日、議会で各学校のトイレ視察に教育長にも同行してもらったが、どのように感じたか。

答(瓜生教育長) 快適な教育環境のもと、児童生徒が安全・安心に学校生活を送っていくためには、学校の施設・設備の充実を図っていくことは大切なことだと考えている。

中でもトイレについては、清潔で、明るく、安全な、心のリフレッシュの場所、いわゆる「心の居場所」や「すざぎの場」としてもその存在価値があるものと考えられる。快適なトイレ環境づくりとして適切な整備を図っていくことは、教育的な面からも大切なことであると認識している。

問 学校側からの要望は出ていないのか。

答(北原学校教育課長) 桂川小学校からは、臭気対策、及び数年一度でいいので業者による清掃等、東小学校からは、3、4年生トイレに洋式トイレを設置してほしい。

中学校からは、未改修トイレの改修とあわせ、臭気対策及び洋式トイレの設置などの要望がある。効果的な対策方法を検討し、優先順位を定めたいうえで順次対応していく必要があると認識している。

問 今年、商工会青年部が子どもたちに、いろんな

体験をすることで将来の可能性を広げてもらいたいとの観点から、4・5・6年生を対象に「いのちの授業」の充実を図るうえで、特色ある授業の取組みは良いことだと思いが教育長の考えは。

答(教育長) 本町は小学校2校、中学校1校と小規模な自治体だが、教職員一丸となった教育活動を展開している。特色ある授業としては、30人を基準とした少人数学級を設置し、「習熟度別」や「分割授業」を実施し、個性や習熟度に応じた指導で学力向上に努めている。また、夏休みに5日間、課外授業や補習授業を各小中学校で実施している。

小学校と中学校の連携では、中学校の先生が小学校で英語や算数を教えたり、小学校の先生が中学校で道徳の授業をしたりして、授業の活性化にもつながっている。その他にも嘉穂総合高校と小中学校との連携、食進会による家庭科の指導や商工会青年部との連携もある。

今度、推進したい事業として、子どもたちの実体験不足を補うための、キャンプ場などの施設を使った体験学習促進事業の検討を進めている。

子育て事業について

問 4月より「子育て支援課」が新たに設置されたが、現状は。

答(秦子育て支援課長) 主な業務としては、保育所の運営、従来健康福祉課で対応していた児童福祉に関すること、学校教育課が行っていた公立幼稚園に関する業務、また新たに子ども・子育て支援計画、子育て支援センターに関する業務を携わることになった。

4月にスタートしたばかりなので問題点も多々あるが、国、県、近隣市町村及び関係各課と連携しながら、しっかりと業務を遂行して行きたい。

発揮していただき、頑張ってもらいたい。そのためには、議会も全面的に協力したい。」との話がありました。

新年祝賀式終了後は、それぞれの常任委員会の初委員会が開催されました。

つぶやき

その年の世相を漢字一文字で表す恒例の「今年の漢字」が昨年の暮れに発表され「安」に決まりました。

理由は様々で「安」倍政権下で成立した「安」全保障関連法をめぐり国論が二分。「安」倍総理の七〇年談話もありました。世界各地で起きたテロ事件や異常気象などで人々を不「安」にさせました。国立競技場は「安」いほうがいい。くい工事改ざん、「安」心できる建物を…。

色々あった昨年ですが、私はお笑い芸人、「とにかく明るい安村」の「安」を信じて、「安心して下さい。今年はいいい年になりますよ」…

藤川 正恭